

タイトル：熱心な区分所有者からの難題に対応困難

< 質問 >

区分所有者 A は、一生懸命な方ですが、半面、管理組合や管理会社に対して細かいことをいろいろ要求してきます。いろいろと本を読んで勉強し一方的に理事長に次々と難題を提示してきます。どう接していけばよいか悩んでいます。マンションのことを考えていただいております、勉強になり、ありがたい存在なのだと言い聞かせ前向きにとらえようとしているのですが、要求が厳しいと素直に受け止められないのが実情です。何か上手に接していく方法はないもののでしょうか。

< 回答 >

まずは粘り強く対応し、味方になっていただければ、強力なパートナーになります。

< 説明 >

住民さんは十人十色と申しますか、いろんな方がいらっしゃるからこそ楽しいこともあり一方で理事の立場からはいやな思いをすることも多々有ろうかとお察し致します。

マンションの場合の基本は「共同生活」にあり、意見の違いこそあれ対抗するものではありません。まずは A さんの意見をよく聞き整理し、管理会社からアドバイスなどを貰いながら丁寧に対応していくことと思われます。

A さんはかなり勉強もされ、管理・運営について関心も高いように思われます。

と言うことは、近い将来の有力な理事候補とも考えられますね。出来るだけ味方に誘い込む様に働きかけるのが得策と考えます。

「それは解っているけれど・・・」と思われているかも知れませんが、感情が働き相手の言論に嫌気が指し、また対抗心も働き、案外その様な働きかけ（アクション）をしていないかも知れません。粘り腰で行動してみてください。